

## 発表タイトル

○講演者氏名・共同研究者氏名・共同研究者氏名<sup>a</sup>

東北大学大学院理学研究科化学専攻

○○大学大学院○○研究科○○専攻<sup>a</sup>

この講演概要(例)は Word を用いて作成しています[1]。この例ではタイトルを 14 ポイントのゴシック体、所属・氏名は 12 ポイントのゴシック体、本文は 12 ポイントの明朝体を用いています[2]。ただし、使用するフォント、文字ポイントの最終的な判断は著者にお任せします。講演概要を作成する際、どのソフトを使用しても構いませんが、以下の諸注意に従って作成してください。本原稿は WEB 上で公開されます。

※ 1 A 4, 1 ページで作成して下さい(1 ファイルは 2MB 以下)。

※ 2 余白は上下 30 mm, 左右 20 mm として下さい。

(上余白に講演番号・下余白にページ番号をそれぞれ入れます)

※ 3 提出する際は PDF 形式に変換したファイルをお送り下さい。

適宜図表等 (カラー可) を用いて記述して下さい。1 ページに収まるのであれば図表の大きさや位置については著者にお任せします。本原稿ではイントロダクションの部分に重点を置き、研究の背景・目的・波及効果等を明確にした上で、厳選した研究成果について述べて下さい。

### 専門用語の説明

- ・ 専門用語 1 : 説明 (必要が無ければこのセクションは無くても構いません。)
- ・ 専門用語 2 : 説明

### 参考文献

[1] 文献にアクセスできるだけの情報があれば、どのような形式でも構いません。

[2]